

利用規約

2025年12月1日

この利用規約はロンドン心理相談室の利用条件を定めるものです。本規約に同意いただくことが当相談室のサービスの利用の条件となります。

1. 本規約は当サービス利用に関する、当相談室と利用者のあらゆる関係に適用されるものとし、利用者は当サービスを利用するにあたり、自己の責任において本規約を誠実に遵守するものとします。
2. 当相談室は心理学を専門とした相談機関です。面接は心理学の専門家である臨床心理士・公認心理師が担当します。面接は、利用者の自己理解、心理的な問題解決のためのカウンセリングや心理療法を中心とし、必要に応じて臨床心理学的視点及び社会資源に関する情報提供を行ないます。ただし、本サービスは利用者の心身の健康改善及び問題解決について保証をするものではありません。
3. 当心理相談室は医療機関ではありません。そのため健康保険の適応がありません。医療行為となる診療行為、診断行為は行いません。医療的な対応が必要である場合には、相談の上、医療機関を紹介し、通院を相談継続の条件とさせていただく場合や医療機関での治療を優先して当相談室の相談を中止する場合がございます。現在、精神的なことで医療機関に通院中の方は、主治医の了解を得て、紹介状あるいは情報提供書をご提出の上で利用してください。
4. 下記に該当する方は、原則としてお引き受けできません。
 - 18歳未満の方で保護者の許可を得ていることが確認できない方。
 - 主治医から当サービスを受けることについて許可を得ていることを確認できない方。
 - 自傷・他害のおそれのある方。
 - お名前、連絡先など正確な情報をいただけない方。
 - 本規約に違反したことのある方。
 - 本規約に同意いただけない方。その他、当相談室の利用について相当ではないと判断された方。
5. 完全予約制です。原則として遅れて来室された場合でも時間の延長ができません。ただし、当相談室の要因により遅く開始した場合には臨機に対応させていただきます。予約時間外での相談対応は原則として受け付けておりません。

6. 面接の料金は物価の変動を考慮し毎年料金が改定されることがあります。予約のキャンセルは7日前までに指定の連絡先に連絡があればキャンセル料はかかりません。7日以降に日時変更およびキャンセルの連絡があった場合や無断キャンセルの場合は全額のキャンセル料をいただきます。
7. 当サービス利用時に脅迫、強要、暴力行為、危険物の持ち込み、設備備品などを故意に破損する行為、居座り行為、近隣への迷惑行為があった場合は、当サービス提供を中止し、地方自治体の消防本部や警察署へ通報するなどしかるべき対応を取った上で、以降の利用をお断りさせていただく場合があります。
8. 飲酒および酒気帯びで来談された際、薬物等により通常のサービス提供ができないと判断される際には、当サービスや面接を中止し、お帰りいただきます。その場合でも、料金は全額お支払いいただきます。
9. 当相談室の都合により予約日時にサービスを提供できなかった場合は、代替日程を提示することによって対応させていただきます。原則としてこれに対する他の補償は致しません
10. 利用者の個人情報は厳正に管理し、目的外に使用することはありません。守秘義務に基づき利用者の個人情報は厳守しますが、利用者や他の人に重大な生命の危険が懸念される場合はしかるべき関係者や機関に連絡をとることがあります。
11. 自傷他害等の行為については、面接の中でお話を聞いて臨床心理学的な対応をしますが、その行為への責任は負いかねます
12. ご本人の様子から通常のサービス提供ができない状態と当相談室が判断した場合には、当サービスを中止致します。その場合でも、料金は全額お支払いいただきます。